

# 京都府PTA協議会 主催事業

## 「第39回 少年の主張 京都府大会」

9/24(日)に京都府立総合社会福祉会館(ハートピア 京都)に於きまして、「第39回少年の主張 京都府大会」開催致しました。

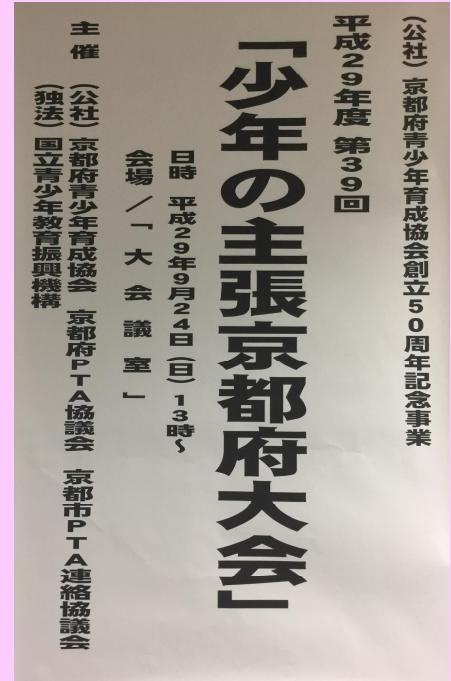
本大会は、(公社)京都府青少年育成協会様、京都市PTA連絡協議会様、独立行政法人国立青少年教育振興機構様と京都府PTA協議会が合同で主催している大会で、今回で39回目を迎える歴史ある大会となっております。また、今回は京都府青少年育成協会 創立50周年の節目の記念大会でもありました。

本大会は、子供達に「広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解して貰う力などを身に付けてる事」の契機となることを願い実施しています。

当日は、応募のあった府内各地区中学生による作文の中から事前に審査委員会により選定された15名の入賞者による作文の発表が行われました。

発表の終了後には府立嵯峨野高等学校狂言部の皆さんによる狂言の発表も行われ、会場を盛り上げてくれました。

京都府PTA協議会会長賞は、亀岡市立東輝中学校3年の宅間泰聖さんの「闘いの果てに」が受賞致しました。



表彰状を送る  
本会工藤会長



入賞者の皆さんによる集合写真



府代表として11月の全国大会出場候補者に推薦される府知事賞には、伏見区の春日丘中3年、中山ルナさんが選ばれた。「ハート?タフル?本当の私は?」と題し、4年前にフイリンから来日した後の学校生活について話した。中山さんは10月22日に開かれる同協会の50周年記念大会にも出席する予定。(沢田晃英)